



THE PRIDE OF TSUCHIURA 4TH JUNIOR HIGH SCHOOL

四中プライド 土浦市立土浦第四中学校

令和版四中プライドに込めた生徒たちの想い

先日、『令和版四中プライド』というテーマで、各学年の代表生徒10名が集まり、四中生として守るべき行動や誇りを高めるための話し合いを行いました。この取り組みは、すでに卒業している先輩達が創り出した「四中プライド」を『令和版』として進化させようと、生徒自身が主体となって学校をより良くしていこうという思いからスタートしたものです。

一人一人が考える→学級で個人の意見を出し合う→学年委員会で学年としての意見を集約する→「学年代表しゃべり場」で四中全体としての『令和版四中プライド』を確立していく、というように全校生徒の意見が反映されるようなステップを踏みました。

話し合いでは、異なる学年の生徒たちが真剣に、でも和やかに意見を交わし合い、互いの考えを尊重しながら議論がどんどん深まりました。「**四中生としての誇りを高めるには、どんな行動を取るべきか?**」という問いに対して、それぞれが経験や学年の実態、思いを言葉にし、全員が積極的に意見を述べる姿は、大人顔負けの堂々としたものでした。



また、この話し合いの様子は各教室へ生配信され、教室で見ている生徒たちもメモを取りながら耳を傾け、自分のこととして考えている様子が伝わってきました。「**自分だったらどうするか**」「**どんな行動が四中生としてふさわしいのか**」を考える貴重な機会となり、教室の雰囲気も予想以上に真剣でした。

今回の取り組みを通じて、**子どもたちが学校をより良い場所にしていこうとする気持ちや、自分たちの行動が学校全体に影響を与えることをしっかりと理解している**ことに、私たち教職員も深く感心しました。このように、生徒たちが主体的に考え、行動する姿は、私たち大人にとっても学びや刺激となるものです。今回の話し合いで改正があったものもいくつかありました。確定したものと、もう少し検討が必要なものとがあるため、全てが『令和版』に確定されましたら、改めて保護者の皆さま、地域の皆さまにお伝えさせていただきます。

これからも「四中プライド」を胸に、全校生徒が一丸となって学校生活をより充実させていくことを期待しています。そして、保護者の皆さまにも、日頃からのお子さまへの温かいご支援を感謝するとともに、今後の成長を引き続き見守っていただければ幸いです。

